

第8回『ロータリーの友』地区だより(2月号)



立春とは名ばかりの寒さが続きますが、皆様方におかれましては、その後お健やかに過ごしのことと存じます。

2月は『世界理解月間』です。

2月23日はロータリー創立記念日です。

是非お目通し頂きたい記事

横組

RI 会長メッセージ “ 国際奉仕について考えるとき “ 1 頁

世界理解月間にちなみ、李東建 RI 会長は、異なる国々、異なる文化、異なる人々について知ったことを紹介しています。そして、「私たち一人ひとりが違うのと同じように、私たちが本質的に同じであることも知りました。そして、どの地域でも、どのような人でも、時には他人の助けを必要とすることを知りました」と述べています。

(ロータリージャパンより)

UNHCR で活躍する 5 頁

元ロータリー財団親善奨学生ならびにロータリー世界平和フェローは、さまざまな分野で活躍しています。皆さまも、その一端を目にしたり、話を聞いたりする機会があると思います。今月号では、「UNHCR (国連難民高等弁務官事務所)」で、世界平和や難民救済のために活躍している人たちを紹介しています。

(ロータリージャパンより)

第100回バーミンガム国際大会に参加しましょう 10 頁

イギリスのバーミンガムで6月21日から開催される国際ロータリー (RI) 国際大会で、友情をはぐくみ、情報を交換し、ロータリー組織のすばらしさを体験し、未来の夢を仲間と共に語り合ってください。

新樹の声 14 頁

自分を見る 大阪・河内長野 RC 尾崎 高志会員

ロータリー こみみ コラム 15 頁

2004年の大阪国際大会のエピソードの紹介。

縦組

手がないという能力 西尾市立西尾中学校教諭 小島 祐治氏 2 頁

両手が使えなくて不便だな、不幸だなと思う人がたくさんいるかもしれません。しかし、僕は車にも乗れるし、僕のことを理解してくれる友達もいて、家族もサポートしてくれるし、また教師になるという自分の夢がかなったという充実感があるので、不幸という気持ちは昔ほどもっていません。それまではいろいろつらい経験とか、努力もしましたが、足を使って、また、道具を使って、生活をしています。

俳壇 14 頁

「金比羅の芝居小屋てふ木の実降る」 和歌山・和歌山北 RC 岩内美登理会員

歌壇	・・・・・・・・・・・・・・・・	14頁
「大空をゆっくり泳ぐ奴胤 昔池なり今大廣場」	大阪・堺東 RC 竹山 時和会員	
柳壇	・・・・・・・・・・・・・・・・	14頁
「ネオンよし提灯もよし北新地」	大阪・堺 RC 伊藤 篤風会員	
「若人に席ゆずられて歳を知る」	大阪・金剛 RC 井出 胡蝶会員	
ロータリーアットワーク	・・・・・・・・・・・・・・・・	20頁
「自分を大切に！」	和歌山・和歌山南 RC	
「サツマイモ大豊作」	和歌山・和歌山東南 RC	

2009 - 10年度『友』誌 表紙写真を募集しています

～テーマは「祭り」～

詳しくは、「友」2月号 縦組6頁をご参照願います。

「ロータリーの友」地区委員
山口 正眞 (和泉 RC)